ファイル名 ※拡張子は「. java」である	Facility_Photo_History
対応するデータベーステーブル	Facility_Photo_History
所属パッケージ名	com.springproject.dockerspring.entity.HistoryEntity

特記事項

コンストラクタやゲッターセッターを実装する ライブラリとして、「lombok」を用いる。

メンバ変数は、いずれもアクセス修飾子を 「private」とする。

「lonbok」で、「ゲッター」「セッター」 「引数無しコンストラクタ」「全てのメンバ変数に 対する引数ありコンストラクタ」を実現する。

メンバ変数名とデータ型は、対応するテーブルの 「カラム名と同一」にする事。

メソッド「makeMap」において、 データハッシュ値は出力しないようにすること。

実装インターフェース

EntitySetUp

使用列举型

Audio_Data_Enum

HistoryKindEnum

DateFormat_Enum

実装メソッド

stringSetNull

makeMap

機能概要

主に[設備写真データ変更履歴]機能のデータの、データベース保存やデータのやり取りに使用するエンティティである。

使用法としては、対象テーブルへのデータの追加更新処理、エンティティ内のデータの加工行う。

なお、各メソッドのフローチャートに関しては、根本的な処理は他のエンティティと変わらないことから、インターフェースの設計書に統一するため、そちらを参照の事。

